

令和5年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要

令和6年5月24日
九州大学

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号。以下「環境配慮契約法」という。）第8条第1項の規定に基づき、令和5年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要を取りまとめたので、公表する。

1. 令和5年度の経緯

環境配慮契約法及び国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針（平成31年2月8日閣議決定。以下「基本方針」という。）に基づき、可能なものから温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（以下「環境配慮契約」という。）の締結に努めた。

2. 環境配慮契約の締結状況

基本方針で環境配慮契約の具体的な方法が定められている電気の調達、自動車の購入・賃貸借、船舶の調達、省エネルギー改修事業（ESCO事業）、建築物の建築又は大規模な改修に係る設計業務及び産業廃棄物の処理のうち、電気の調達、省エネルギー改修事業（ESCO事業）に関して、以下のとおり環境配慮契約がなされた。

なお、船舶の調達の環境配慮契約については該当がなかった。

（1）電気の調達

九州大学で使用する電気（低圧）

契約期間	令和5年8月1日～令和6年8月31日
契約電力	従量電灯B 10A×2 契約 15A×1 契約 30A×5 契約 40A×2 契約 50A×1 契約 従量電灯C 242kVA（合計値） 低圧電力 184kW（合計値）
予定使用電力量	483,453kWh

契約方式	事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）（注）
入札申込者	1 者（入札参加資格に適合した者：1 者）
落札者	ミツウロコグリーンエネルギー株式会社

（注）当該入札の申込者のうち、二酸化炭素排出係数、未利用エネルギー活用状況及び新エネルギー導入状況に係る数値をそれぞれ点数化し、その合計が基準以上である者の中から、最低の価格をもって申込みをした者を落札者とするもの。

（2）自動車の購入及び賃貸借

価格及び環境性能（燃費）を総合的に評価し、その結果が最も優れた者と契約を締結する総合評価落札方式による入札を実施した。（5 台購入うち 5 台総合評価落札方式）

（3）省エネルギー改修事業（E S C O 事業）

対象施設名	九州大学病院南棟・北棟・外来診療棟
施設概要	延べ面積 134,930 m ² 、棟数 3 棟、契約電力 10,920kW 空調設備 ターボ冷凍機 冷却能力 500USRT×2 台 ターボ冷凍機 冷却能力 6000USRT×1 台
フィージビリティ・スタディ	実施年月：平成 28 年 7 月 結果 可能性あり

3. その他の環境配慮契約に係る事項

- 学内の物品購入等契約及び工事契約担当部署に対して、環境配慮契約法及び基本方針に基づき、温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約を推進するよう周知を図った。